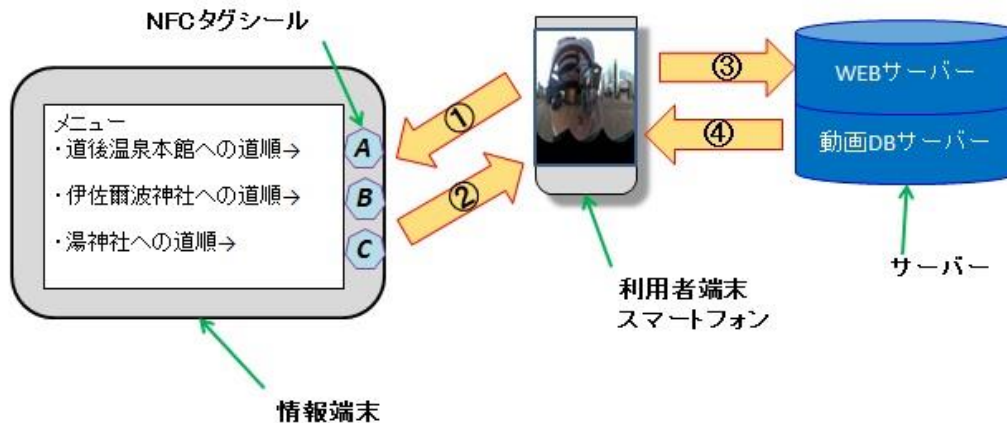


# 道案内アプリ

- 観光地にて、観光客に向け情報を発信する仕組みで、情報端末とNFCタグシール、NFC搭載スマートフォン、NFCアプリ、WEBサイトを組み合わせ、観光客を目的地へとナビゲーションします。
- 観光客(利用者)は、情報端末に貼られている目的の観光施設ごとのURLが書き込まれているそれぞれのNFCタグシールにタッチする事により、それぞれの目的地までの道案内を利用者の端末(スマートフォン)で受ける事が出来ます。
- 目的地(観光施設や店舗など)までの道順を表示させる以外にもアプリを通じて双方向にコミュニケーションが取れる機能を持ったアプリなど、様々な機能を持ったアプリをアプリ同士で連携させて全体として機能を追加し易いAndroidを使用し開発しています。



- ① 利用者の端末を情報端末のメニュー横に貼られたNFCタグシールにかざす。
- ② NFCタグシールに書き込まれたURLを利用者の端末にインストールされたNFCアプリに渡す。
- ③ NFCアプリからブラウザを立ち上げ指定のURLをサーバーにリクエストする。
- ④ 指定URLのFlash動画を利用者端末に返しブラウザで表示させる。

# 道案内アプリの使い方



■ NFC端末をNFCタグシールにかざす。

※画面に表示されてる内容※



# 道案内アプリの使い方



- NFCアプリが起動します。
- 表示されているURLをクリックします。

・NFCタグシールに端末をかざした事によって端末にインストールされているNFCアプリが自動で立ち上がります。

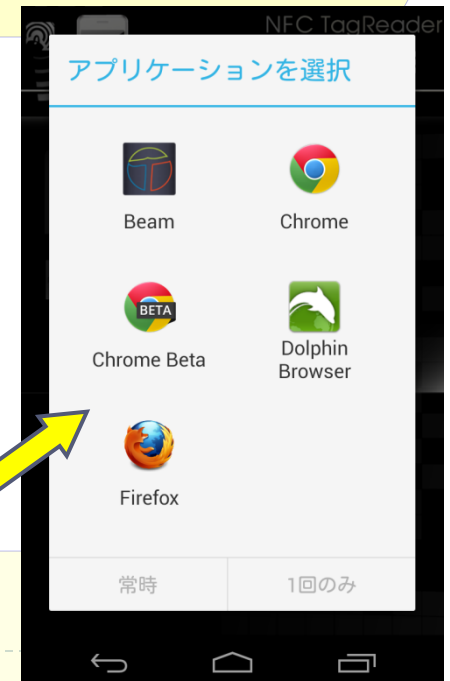
・今回は、NFCタグリーダーを使って説明します。

NFCアプリが複数インストールされている場合は、起動させるNFCアプリを選択する画面がポップアップされます。希望のNFCアプリを選択し立ち上げます。

# 道案内アプリの使い方



- 道案内のページが開きます。
- 左下の「クリック!」をクリックすると道順に合わせたサムネイルが表示されます。



ブラウザが複数インストールされている場合は、起動させるブラウザを選択する画面がポップアップされます。希望のブラウザを選択し立ち上げます。

# 道案内アプリの使い方

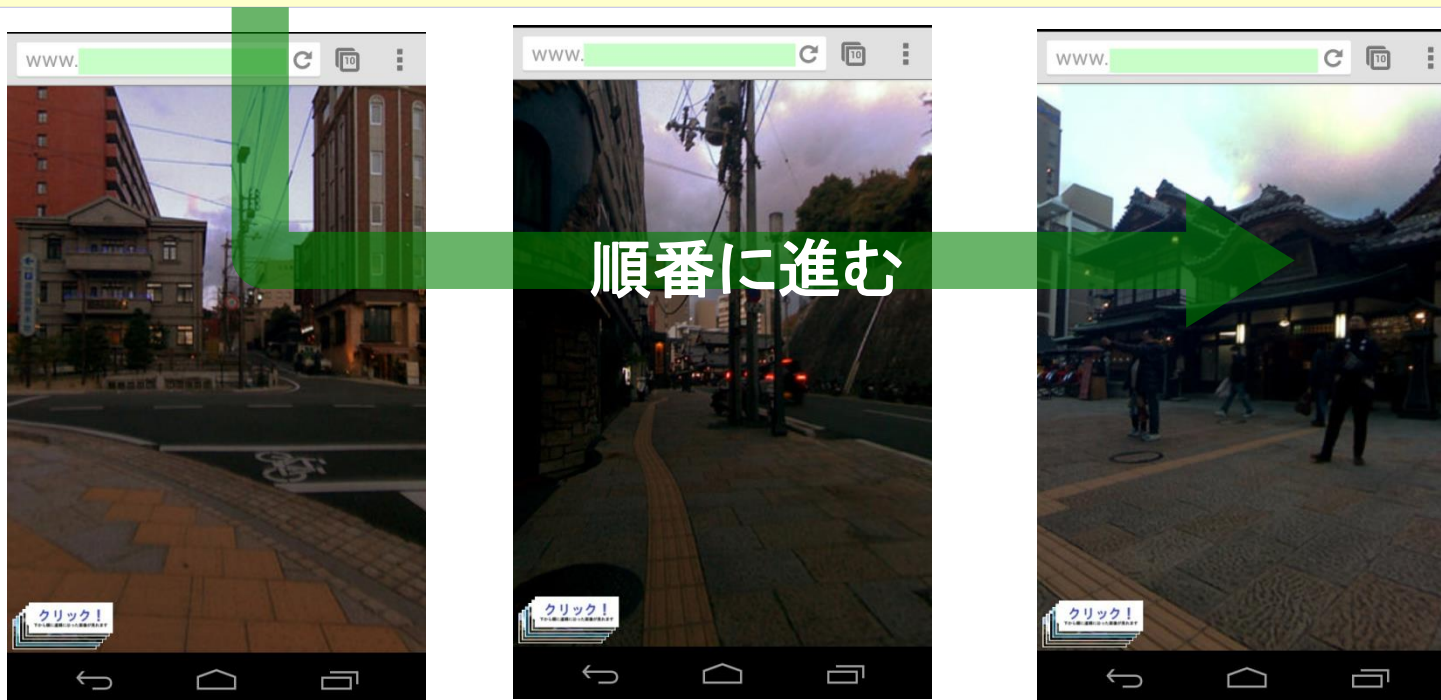


- 道順に沿って撮影されたそれぞれのサムネイルを順番に開きながら目的地に進みます。

道順に沿って下から順番にサムネイルが表示されますが、順番をとばして確認する事も可能です。

# 道案内アプリの使い方

- 道順に沿ったそれぞれの場所の360° パノラマ写真を使用しているの  
で、実際の場所の風景と比較確認しながら目的地に進めます。



目的地  
到着

表示される写真は、日中撮影したものを使用しているため、周辺の状況がわかりやすいです。

# 道案内アプリの使い方



- 二次元の地図の場合、曲がるところがわかりにくかったり、間違っ曲がったり、行きすぎたりしてしまいますが、このアプリは、実際の風景と比較できるので目的地まで迷いにくいです。